

平成26年度 広島市立祇園中学校2年女子 シラバス(年間学習指導計画)

月	週	単元	小単元	時数	主な目標	重要 観点	評価方法	指導法の 工夫	学習のアドバイス
4	1	体 つ く り 運 動	○スポーツの特性	体 育 理 論 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツの楽しさを知る。 ・ 準備運動の必要性と方法を学び、ケガ・事故の予防に役立てる。 ・ 各部位の運動を理解して正しく身体を動かせる。 ・ 仲間と協力し、励まし合いながら、正しい運動ができる。 ・ 自己の体力・能力を知り、体力の向上に役立てる ・ 規律を守り集団で行動できる。 	① ② ③ ④		呼吸を合わせたグループ学習	班のみんなで呼吸を合わせてやろう。 ラジオ体操は一つ一つの動きをていねいにやろう。
	2		○体ほぐしの運動 ラジオ体操2・ストレッチ 柔軟体操						
	3		○体力を高める運動 補強運動						
	4		○集団行動 ○新体カテスト						
5	5	球 技	○ネット型(バレーボール)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ パス・サービスなどの基本的技能を理解し身につけることができる。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 ・ チームの課題や集団的スキルを身につけることができる。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり、ゲームを進めることができる。 ・ 三段攻撃を用いてゲームを展開する。 	① ② ③ ④		ボールを使った運動 (柔らかいボールの使用)	ボールにできる限りたくさん触れてみよう。 基本パス・サーブを身につけよう。 チームのみんなと協力してゲームをしよう。 三段攻撃を用いて、ラリーを続けよう。
	6		○個人的技能 1 パス 2 サーブ 3 トス 4 スパイク						
	7		○ゲーム(3段攻撃)						
	8								
6	9	ダ ン ス	○フォークダンス	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 踊りの背景にある地域や民族の文化を理解して、踊りの特性を知る。 ・ 踊りの特徴をとらえて、パートナーと仲良く対応しながら、楽しく音楽に合わせて踊る。 	① ② ③ ④	前期テスト 実技テスト 提出物(ノート) 発表 授業態度	グループ指導 一斉指導	恥ずかしがらずに踊ろう。 パートナーや仲間を尊重し、きちんと手をつなごう。
	10								
	11								
7	12	水 泳	○平泳ぎ	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸法を身につけ、安全に留意することができる。 ・ 自分の課題を見つけ、意欲的に練習し、工夫することができる。 ・ 正確な泳法で泳ぐことができる。 ・ より速く、長く泳ぐための泳法の知識が理解できる。 	① ② ③ ④		ビート板の使用	安全面に気をつけよう。 常にパディシステムをとろう。 呼吸法を身につけ、距離をのばそう。
	13		1 呼吸法 2 ストローク 3 かえる足 4 15m平泳ぎ						
	14								
9	15	球 技	○ベースボール型(ソフトボール)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールやバットの扱いに慣れる。 ・ ルールを理解することができる。 ・ チームの課題や集団的スキルを身につけることができる。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり、ゲームを進めることができる。 	① ② ③ ④		バッティング ティーや ティーボール を使って慣れる	補助やアドバイスができるようになろう。 みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらこつを覚えよう。 ヘルメットをかぶり、バットの扱いには気をつけよう
	16		○個人的技能 1 バッティング 2 ピッチング 3 キャッチング 4 スローイング ○ゲーム						
	17								
10	18	器 械 運 動	○跳び箱	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題を見つけ、意欲的に練習できる。 ・ 仲間と補助の仕方やアドバイスをしながら練習することができる。 ・ 自分の力に適した技から、より難しい技に挑戦することができる。 ・ 正しい技術を理解し、仲間、自分の安全に留意することができる。 	① ② ③ ④		グループ内 補助・助言 スポーツ関 連の本の活 用	補助やアドバイスができるようになろう。 みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらこつを覚えよう。
	19		1 開脚跳び 2 かかえこみ跳び 3 台上前転						
	20								
11	21	球 技	○ネット型(バドミントン)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラケットやシャトルの扱いになれる。 ・ ゲームに必要な基本的なサービスやストロークを身につける。 ・ ミニゲームで空いている場所を狙うシャトルのコントロールを身につける。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 	① ② ③ ④		ダブルスの ゲームを行 い、より多 くゲームが できるように する	みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらこつを覚えよう。 ルールをしっかり理解し、ダブルス ゲームができるようになろう。
	22		1 ラケットの握り方 2 サービス 3 ストローク 4 ゲーム						
	23								
12	24	陸 上 競 技	○走り幅跳び	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ スピードを生かした踏み切りができるようにする。 ・ 踏切線に合わせた踏切ができるようにする。 ・ はさみとびや反りとびのフォームをイメージ化する。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり記録したりして競技を進めることができる。 	① ② ③ ④		踏みきり板や 紐・鈴など を使い工夫 する。	ウォーミングアップを充分に行おう。 安全面に注意して、練習しよう。 補助とアドバイスができるようになろう。
	25		1 短助走からの跳躍 2 空中フォーム 3 記録会						
	26								
1	27	球 技	○ゴール型(バスケットボール)	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームの中で協力して活動することができる。 ・ チームの課題や基礎技術を身につけることができる。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり、ゲームを進めることができる。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 	① ② ③ ④		ボールを使 った運動	いろいろな攻撃方法を使ってシュート を試してみよう ゲームの中でいろいろな攻撃方法 を使ってみよう 基本的なルールを再確認しよう。 チームの仲間と協力してプレーし よう。
	28		○個人的技能 パス・ドリブル・シュート ○集団的スキル カットインプレイ スクリーンプレイ ○ゲーム						
	29								
2	30	球 技		10					
	31								
3	32	球 技		10					
	33								
3	34	球 技		10					
	35								

観点 ①運動や健康・安全への関心・意欲・態度 ②運動や健康・安全についての思考・判断
③運動の技能 ④運動や健康・安全に就いての知識・理解

※授業場所や施設の状況等で変更がありますことをご了承ください